

2024年4月21日（日曜日）晴れで薄雲や雲浮かぶ

【大森林祭】

第16回 大森林祭（主催：特定非営利活動法人〈NPO法人〉美しいやまがた森林活動支援センター）が南陽市吉野公民館（森林交流センター：南陽市荻）で開催されました。チラシは最後に掲載します。

大森林祭は、森林の恵みに触れることで、森林の大切さを知り、森林への感謝の思いを育み、あわせて森林の保全につなげる願いを込めて、毎年この時期に開催しています。昨年までは5月の大型連休最終日に開催してきましたが、今年は桜の時期に合わせるため、4月21日の開催になりました。この判断は大当たりでした。この日は吉野公民館近くの吉野公園の桜が満開でした。また、天気にも恵まれ、最高の大森林祭になりました。

ただ、これも地球温暖化の影響と考えます。当初大型連休最終日に開催することにしたのは、この時期に吉野公園の桜が満開だったからです。それが最近では、吉野公園でも桜の開花や満開の時期が早まってきました。そこで開催時期を早めたわけです。判断は良かったですが、地球温暖化のことを忘れてはなりません。

それでも、せっかく満開ですので、花見を楽しみます。下の写真は南陽市下荻地内で撮影です。荻の南隣の地区です。私の知り合い（Yさん）が住職を務める泉高院の麓です。しだれ桜などが満開です。



会場の吉野公民館周辺の桜も満開です。下の写真左が吉野公民館です。





上の写真左は吉野公園から見た吉野公民館、上の写真右の右奥が吉野公園です。
午前10時、開会セレモニーです。アルプホルン（下の写真右）が開会を告げます。



下の写真左は、主催者を代表して挨拶する織田洋典理事長（たこじい）です。織田さん（たこじい）は今年（2024年）で94歳になります。最近も令和4年度の緑化功労者林野庁長官賞（公益社団法人国土緑化推進機構主催）を受賞されるなど大活躍中です。本人は挨拶で「100歳までがんばります」と言っていました。次に白岩南陽市長からのメッセージが紹介されました。



開会セレモニーでは、多田千尋さんによるチェーンソー実演（上の写真右と下の写真左）が行われました。林業を始めて7年という多田さんは、このほと山形県から青年林業士に認定され、4月18日に山形県庁で県知事より認定証の交付を受けました。今年度認定者は4人でした。うち女性が多田さん1人です。これで多田さんは山形県内で、女性では2人目の青年林業士です。
チェーンソー実演ではブナの木を切りました。



上の写真右は、恒例となっている理事長代行・鈴木さんによる火打ち石・点火です。その鈴木さんによる開会宣言で、大森林祭はスタートしました。

今回の大森林祭では3つの散策会が準備されました。新緑のくぐり滝、吉野石膏の森で眺望を満喫、吉野公園で楽しむ桜とネイチャーゲームです。3つのコースとも事前にほぼ定員に達する人気ぶりです。3つのグループはオリエンテーション（下の写真）後に出発しました。



吉野公民館の様子をお伝えします。木工クラフトです。下の写真は多田さんによるウッドバーニングです。コースターや木材に、電熱ペンを使って焼き入れることで絵を描いていきます。



下の写真はきっさんの木工教室です。



きっさんの木工教室では、鉄刃木（たがやさん）を使って、キーホルダーなどを作ることができます。鉄刃木は主に東南アジアで植栽されたマメ科の紅葉樹で堅い木だそうです。日本では黒檀（こくたん）、紫檀（したん）と共に唐木と言われ、銘木として扱われています。高級な小物の材料にもなるそうです。



上の写真は木の実クラフトや木笛を作っています。ここまで、公民館入り口脇で行われていた木工クラフトです。



上と下の写真は木遊びコーナーです。NPO法人事務局の神尾さんがいろんな遊びを紹介していました。下の写真右ではスマホ立てを作っています。カナヅチが手に当たって「痛い！」という場面もありました。





上と下の写真はスゲコースター作りです。上の写真右では、このあとご紹介するけん玉のシェルビー・グラウンさん夫妻も取り組んでいました。



ここで桜が満開の吉野公園に行きます。下の写真左は吉野公民館から見た吉野公園です。



吉野公園では、散策会『吉野公園で楽しむ桜とネイチャーゲーム』の皆さんがいました。このほかにも多くの方が花見を楽しんでいました。県外ナンバーの車も多かったです。写真になりますが、吉野公園の桜をご堪能ください。





ここでお昼休みにしましょう。会場にはたくさんの美味しいお店です。南陽高校JRC・インターアクト部によるレモネードスタンド、雪室熟成珈琲こしゃるによるコーヒーとチーズケーキ、味登呂 糸藏、どんどん焼きカフェ カシワヤなどです。下の写真右は地元・荻婦人会のお店です。豚汁や笹巻です。私は豚汁・コーヒー・チーズケーキ・フランクフルトをいただきました。



下の写真はみちのく屋台こんにやく道場です。玉こんにやくと煮卵を組み合わせた3種類です。飛びように売られていました。私もいただきました。久しぶりにお会いしたSさんとは、障がい者（主に精神障がい）福祉について、しばらくの間、話し込んでしまいました。



ほかにも、パン（愛とパン）やジェリーズポップコーン（多機能型事業所 ひまわり南陽の委託販売）のお店がありました。荻生産森林組合による朝取り山菜の販売は早々に売り切れになってました。

午後は金子俊郎さんによるオカリナの音色が会場に響きました。その脇では下の写真右のような光景がありました。子どもの発想は奇想天外です。



下の写真はグリーンウッドワークです。最近になって注目されているそうです。グリーンウッドワークとは、みずみずしい状態の生木を斧やナイフなどの道具を使って削ったりして、小物など作る木工のことです。Aさんが実演です。しばらくAさんと話しました。その中で「コシアブラを乾燥させてから削る笹野一刀彫りとは違います」という話になりました。



下の写真は国土防災技術株式会社によるドパスアートです。大森林祭ではお馴染みのブースです。国土防災技術では地震発生後、現地調査のため能登半島に入りました。現地では道路などの被災状況を調査し、復旧・復興計画を策定しています。ブースでは来場者からの土砂災害に関する質問などに答えていました。最近の多発する災害に、来場者の意識の高さを感じました。



下の写真は山形県地球温暖化防止活動推進センター（NPO法人環境ネットやまがた）による環境ブースです。温暖化防止に関するアンケートに答えると、ガラガラを回します。環境フェアつるおかでもお馴染みです。



最後は、長井市にあるけん玉ひろばスパイク（SPIKE）のシェルビー・ブラウンさん夫妻によるけん玉です。シェルビーさんは、2021年10月からスパイクの3代目管理人（長井市地域おこし協力隊）として山形県長井市で活動です。パフォーマンスの間には、けん玉をとおして、来場者と触れ合いました。



パフォーマンスは午前と午後の2回行われました。パフォーマンスではさまざまな技を披露しましたが、その中から3つご紹介します。

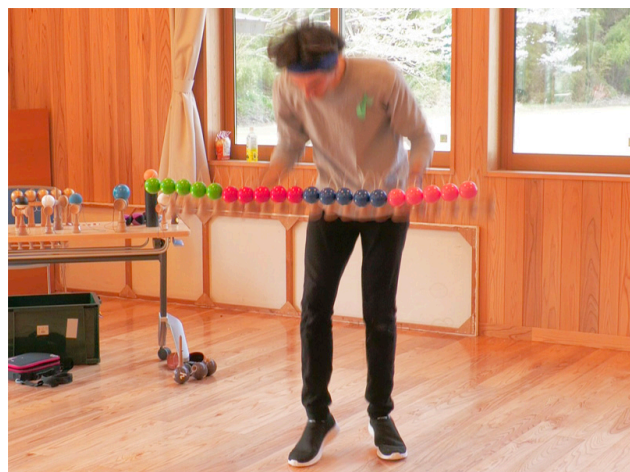
1つ目は玉コンけん玉です。3つのけん玉を縦に並べて串に刺す技です。玉コンけん玉にはカラシも付いています？ 見事に成功です。



次は10連です。すでに10連は来場者との触れ合いで成功しています。果たして本番は・・・。
2回目で成功です。下の写真はその瞬間です。



ハイライトは20連です。20連は私も初めて見ます。午前のパフォーマンスでは数回トライしましたが、失敗です。午後のパフォーマンスでも数回数回トライしましたが、失敗です。シェルビーさんは「目には中央部の数個しか見えていません」と言います。そして「これが最後です」と言ってトライ！・・・大成功。会場から歓声と大きな拍手です。



こうして、大森林祭は午後3時、無事に終了です。桜満開と好天で、多くの方が来場しました。私も楽しく過ごすことができ、5時間がアツと言う間でした。

豚汁が完売するなど美味しいお店も好評でした。みちのく屋台こんにやく道場のSさんは「きょうは売れました」と言っていました。

スタッフは南陽高校の生徒さんを含め、80人を超えたそうです。スタッフ同士の交流もあり、意義深い大森林祭になりました。

この日のために準備されてきたスタッフの皆さんには敬意を表します。

一方で、極端かつ激しい気候変動の中で、いかに森林を守っていくかについては、真剣に考えなければならないとも感じました。そういう意味で、美しいやまがた森林活動支援センターのミッションは、ますます重要になります。

2024年
4月21日(日)

第16回

大森林祭

会場

南陽市吉野公民館 (森林交流センター)



開会セレモニー 10:00~

案内人と歩く もりもり散策会 (予約制)

※空きがあれば当日参加可

A.新緑のくぐり滝

10:00~13:30 人気のくぐり滝から吉野川を上流へたどります。

B.吉野石膏の森で眺望を満喫

10:00~12:30 楽しみながらハイキング。
小さいお子様からシニアまでどうぞ。

C.吉野公園で楽しむ桜と ネイチャーゲーム

10:00~12:30 吉野公園には様々な桜があります。
桜を見ながら、自然とふれあう
ネイチャーゲームをします。



皆でつくるインクルーシブ
誰もが楽しめるお祭りに
♥ スタッフがサポート ♥

B, Cコースは山形バリアフリー観光ツアーセンターの協力のもと、各人に合わせたご案内をします。
Bコースは足腰の不安な方向けに次世代型電動モビリティWHILLの貸出もできます(台数限定)。事前にご不安があれば、ツアーセンターにご相談ください。



体験と交流のひろば (公民館内会場) 10:00~15:00

●木エクラフト体験

枝や木の実、木材を使った小物作りやウッドバーニング
楽しい手作り体験♪

●けん玉教室

けん玉パフォーマンズ 11:30~/14:00~

●スゲ細工 (コースター)

●ドパスアート体験

●木遊びコーナー

●環境ブース

●絵本・読書コーナー

けん玉ひろばSPIKEからShelbyさんがやってくるとい!



おいしいお店がやってくる♪

●雪室熟成珈琲こしやる

●糸蔵の絶品お惣菜

●どんどん焼き

●山菜汁

●玉こん

●レモネードスタンド etc...



最新情報は
HPをチェック! →



主催:NPO法人美しいやまがた森林活動支援センター 後援:南陽市、吉野公民館、公益財団法人やまがた森林と緑の推進機構、NPO法人環境ネットやまがた、国土防災技術株式会社、山形県森林インストラクター会、一般社団法人やまがた樹木医会 協力:山形県置賜総合支庁森林整備課、(一社)山形バリアフリー観光ツアーセンター、山新観光株式会社、吉野婦人会、山形おいたまネイチャーゲームの会、山形村山ネイチャーゲームの会、南陽鷹の会